



# アクシス耐震スリット

## 施工マニュアル

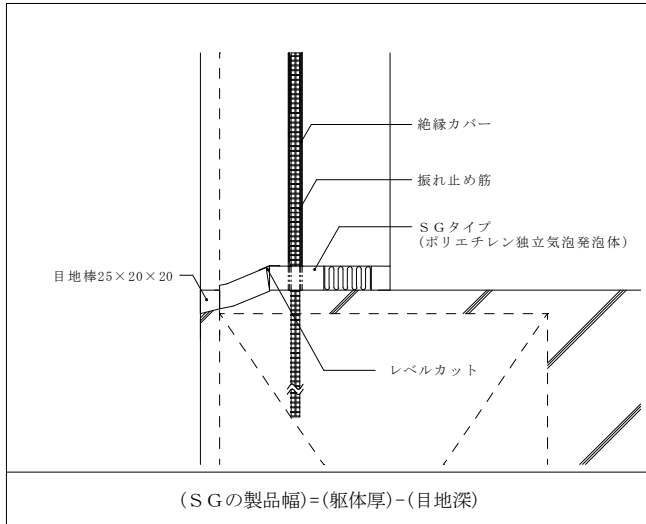
レベルテーパー タイプ  
耐火仕様

アクシス株式会社

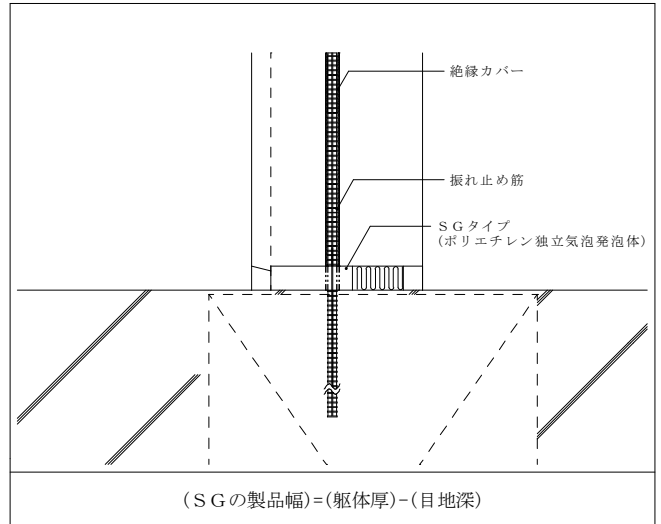
# 水平スリット 製品規格

型式 品種・寸法 (mm)			
厚み	製品幅	定尺	左記以外の厚み、または製品幅をご希望の場合はご相談下さい。
15・20・25・30 35・40・45・50	80~500	L-2, 025 (M)	

## ■妻側完全水平スリット (レベルテープ)



## ■完全水平スリット



# 妻側完全水平スリット 勾配タイプ (レベルテーパー) の場合

**1**

振れ止め筋は、設計図書通りに取り付けて下さい。

型枠に目地棒を固定する。

**2**

目地棒の上にレベルテーパーを取り付け、長めの丸釘で100以降200ピッチ程度で型枠に固定する。  
※浮き防止の為、目地棒に向けても釘で固定する。

**3**

コンクリート打設後、レベルテーパーの天端レベルで、コンクリートをならす。

《コンクリート打設時の注意》  
ジャンカを防ぐ為、外部側からハンマーで型枠を打つ際、その衝撃によりレベルテーパーが浮き上がる危険性があります。型枠を打った後は、必ずご確認下さい。

**4**

振れ止め筋が位置する箇所に切り込みを入れて下さい。

型枠解体後、壁の型枠を建て込み、目地棒を設置する。

スリット取付部の清掃を行います。

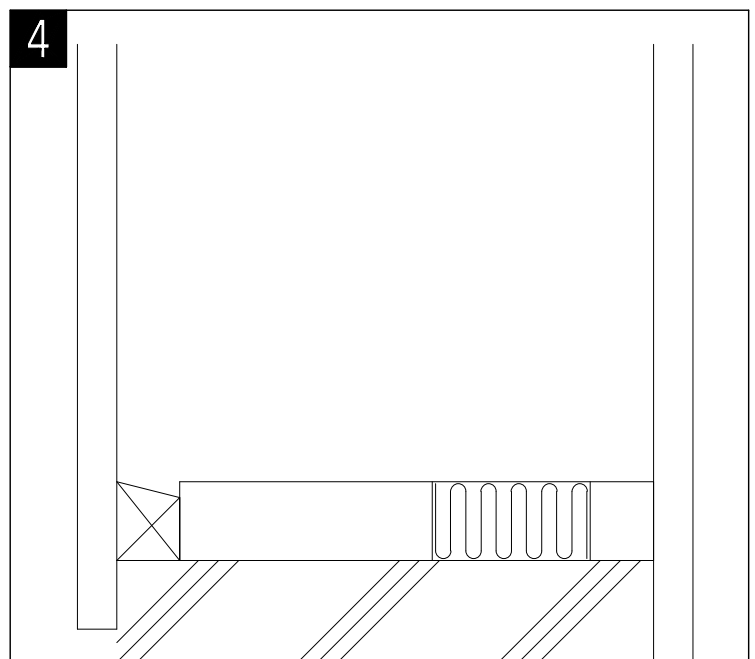
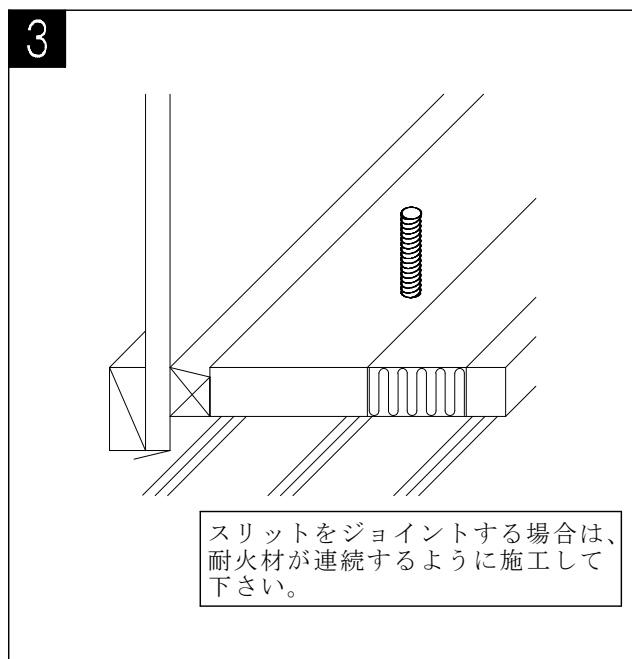
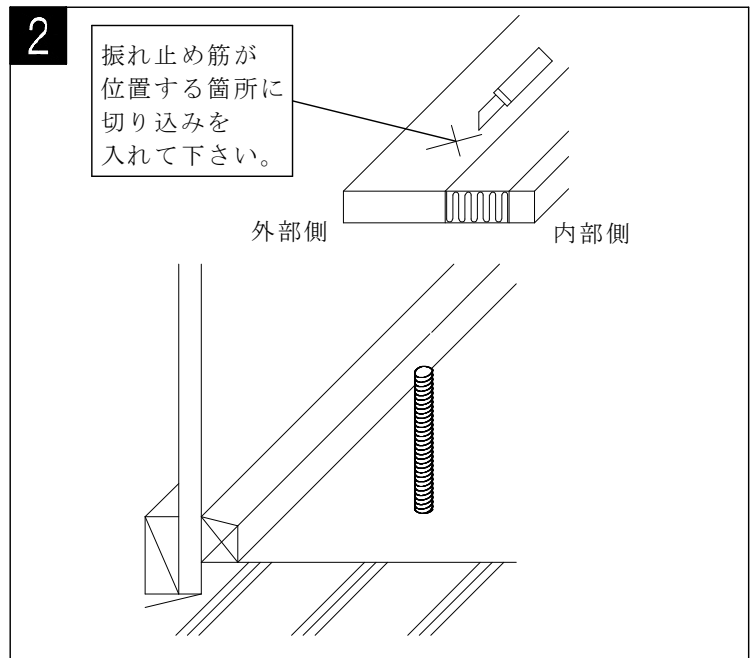
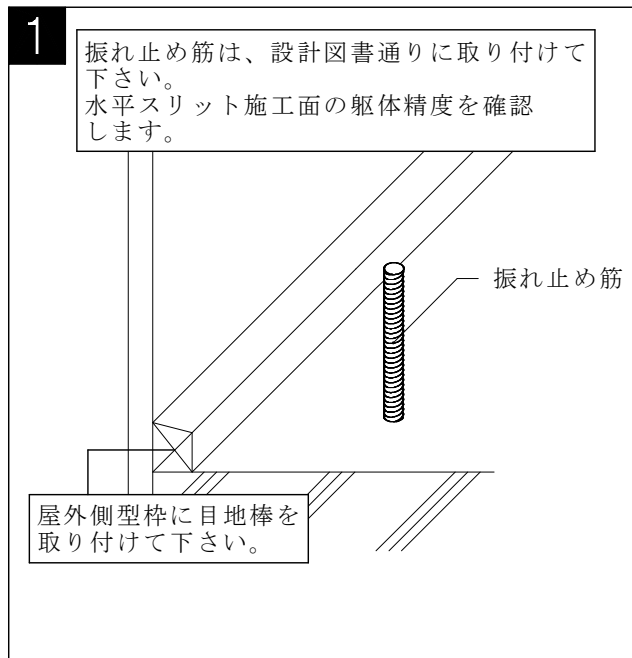
**5**

テープ

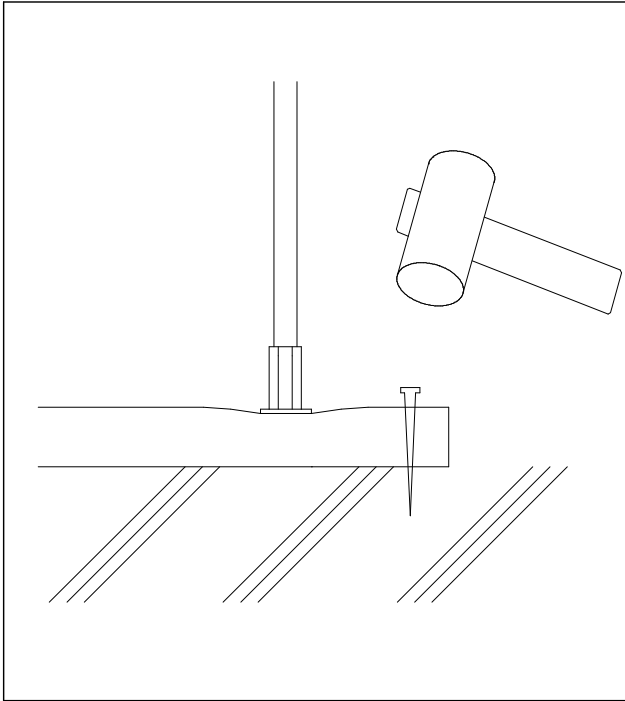
スリット材を設置し、レベルカットの切れ目をテープで目張りする。

**6**

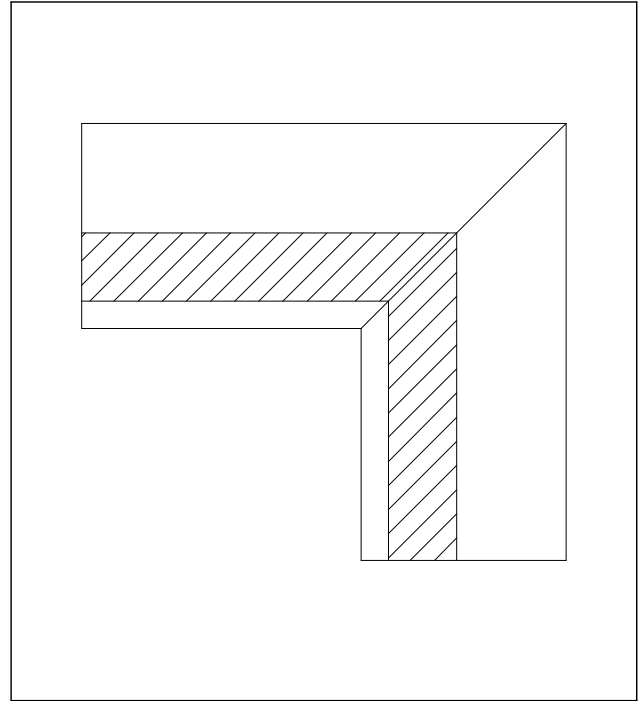
# 完全水平スリット



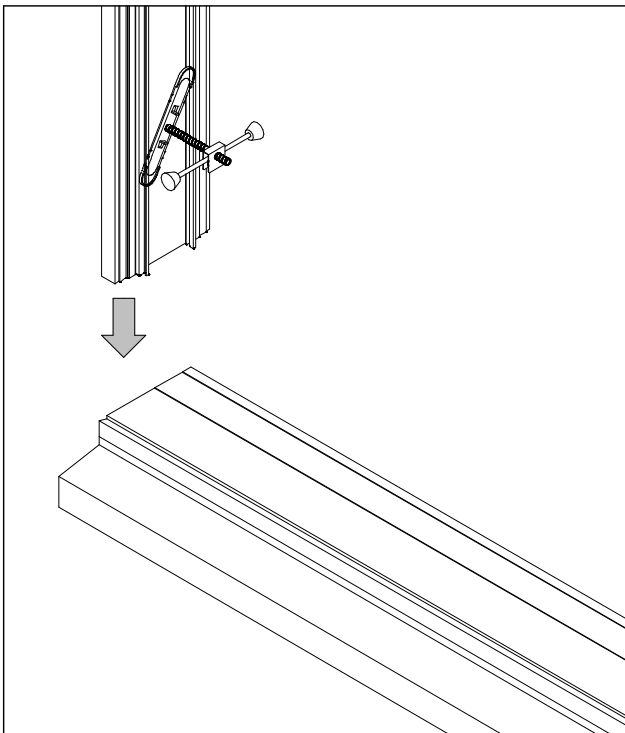
## ● 標準施工例 ●



壁配筋の過重により、水平スリットの端部が反り上がってしまわない様、コンクリートに釘で固定して下さい。



耐火材が不連続になる場合は、水平スリットを斜めにカットし、耐火材を連結させて下さい。



水平スリットの上に必ず垂直スリットをセットして下さい。